

福井県公安委員会 開催概要

令和2年2月6日開催 「定例公安委員会」

会議状況

1 包括的案件

〈報告事項〉

(1) 令和元年中の刑法犯認知・検挙状況

県警察から、令和元年中の刑法犯認知・検挙状況について報告があった。

委員から「一昨年と比べても、全国的に見ても高い検挙率を達成できたことは素晴らしいと思う。迅速な初動捜査等の対応が実を結んだものと思う。引き続き各警察署や他県警察との連携を大切に対応願いたい。」との発言があった。

委員から「刑法犯の認知・検挙状況が好成績で推移していることに敬意と感謝の意を表す。自治体や民間、金融機関等としっかり連携していくことで、更に刑法犯を減少させられると思うので、引き続きよろしく願いたい。」との発言があった。

委員から「中部縦貫自動車道をはじめとした今後の交通網の整備に伴い、県内における犯罪の増加が懸念される。2～3年先を見据えた対策の推進に努め、安全・安心な福井を実現していただきたい。」との発言があった。

(2) 令和元年中の児童虐待・ストーカー・DVの状況

県警察から令和元年中の児童虐待・ストーカー・DVの状況について報告があった。

委員から「この種の犯罪については、児童相談所や自治体、民生委員、各種団体等との情報共有により、未然防止が図れば良いと思う。また、他県の効果的な取組を積極的に導入することも有効だと思う。」との発言があった。

委員から「犯罪として認知されない事案も相当数あるのだと思う。一方で、相談件数が増加しているのは、県民が相談しやすくなっていることの表れであり、虐待等から被害者を守ることに繋がっているので、警察としてしっかり対応してほしい。」との発言があった。

委員から「虐待やストーカー等は、検挙に至る前に予防できているものもあるので、児童相談所等の協力機関と共に対応を進めることが重要だと思う。今後も協力機関等と協働しながら、被疑者には強い姿勢で臨んでいただきたい。」との発言があった。



2 個別決裁等

(1) 福井県警察街頭防犯カメラシステムの運用状況

令和元年8月から令和2年1月までの福井県警察街頭防犯カメラシステムの運用状況とその公表について説明を受け、これを決裁した。

(2) 最近の警備情勢

関西電力高浜発電所4号機の再起動に伴う警備実施結果について報告があった。

(3) 歴史的資料の移管

保存期間が満了した福井県公安委員会の管理に係る文書から福井県知事に移管する歴史的資料について説明を受け、これを決裁した。

3 運転免許の処分関係

本日（2月6日）実施した道路交通法違反等に関する意見の聴取等10件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。